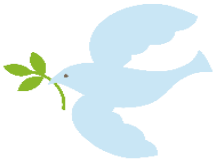
ŌMIYA NEWS

No.26　2025年8月3日　JR東労組大宮地本

小金井空襲慰霊祭に参加しました

7月27日、JR小金井駅前にて「小金井空襲慰霊祭」が開催されました。大宮地本、宇都宮支部の有志のみなさんが参加しました。

戦後から80年経った今だからこそ、自分たちにとって平和とは何か、戦争とは何かを考えることが必要です。



小金井駅西口前にある慰霊碑前で慰霊祭は行われ、多くの遺族の方々や議員、下野市長、小山統括センターの管理者など多くの方が参列しました。生まれてすぐに父親が戦争で犠牲となった遺族の方から、ご挨拶を受け、小金井駅でおきたことを風化させない、戦争は絶対に起こしてはならないとの決意が訴えらました。









戦争のない社会をみんなの行動で創ろう！

【参加された方の感想】

小金井駅が爆撃を受けたことや宇都宮線の運転士と乗客が戦闘機からの攻撃で犠牲になったことを知り衝撃を受けました。また、戦争で犠牲になった方の遺骨を小金井駅へ受け取りに行く際に遺族の方が機銃掃射により犠牲となったことを受け、何の罪もない方が犠牲になる戦争に対し怒りがこみ上げました。駅前に建立されている『平和の礎』は、再び戦争を起こさせないための決意の現れであり戦争のない平和な社会を築くために行動していく。



戦後から80年、平和な社会を未来へつなごう！